

1. 指定管理者名	公益財団法人 多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	平成25年 4月 1日 ～ 平成 28年 3月31日
3. 業務の範囲	(1)根本交流センターの施設及び設備の維持管理に関すること。 (2)根本交流センターの使用許可に関すること。 (3)使用料の徴収に関すること。 (4)公民館事業及び児童センター事業の実施に関すること。

4. 採点表		評価項目		細目		配点		採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点	
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値		105%未満～95% 4点	年次報告書P271(利用率・利用人数) ※平均値比●% =(H25度実績)÷(過去2年間実績平均値)) 小ホール:54.2%(平均値比110% =54.2÷49.2%) 会議室1:22.0%(平均値比62% =22.0÷35.5%) 会議室2:33.4%(平均値比163% =33.4÷20.5%) 和室:18.9%(平均値比65% =18.9÷29.3%) 実習室:10.8%(平均値比124% =10.8÷8.7%) ※比較する過去2年間の実績は類似公民館(小泉公民館)の実績を参照した		4点				
			平均値比(98%)=利用率(28.0%)÷28.6%(上記(3)適用)		公民館 4点 児童館 該当なし										
			②利用人数	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値		105%以上 5点	【児童館】 31,980人(平均値比143%÷31,980人÷22,366人(過去2年間実績平均値)) 【公民館】 年次報告書P271(利用率・利用人数) ※平均値比●% =(H25度実績)÷(過去2年間実績平均値)) 小ホール:13,445人(平均値比56% =13,445人÷24,118人) 会議室1:4,810人(平均値比58% =4,810÷8,319人) 会議室2:5,088人(平均値比214% =5,088人÷2,383人) 和室:2,014人(平均値比36% =2,014人÷5,550人) 実習室:1,011人(平均値比77% =1,011人÷1,317人) ※比較する過去2年間の実績は類似公民館(小泉公民館)の実績を参照した		5点				
			【児童館】平均値比 143%利用人数(延べ31,980人)÷22,366人(上記(3)適用) 【公民館】 100%利用人数(延べ38,391人)÷38,230人(上記(3)適用)		公民館 4点 児童館 5点 ※ 点数の比率は(児童館:公民館＝1:1)とする。 総合点4.5点										
		2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)		15	仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点	【児童館】 ・乳幼児対象事業(計179回開催、延べ4605名参加) ・児童対象事業(計132回開催、延べ1725名参加) ・多世代間交流事業(計13回開催、延べ1553名参加) ・一般来館者対象事業(計43回開催、延べ6153名参加) ・子どもボランティア事業(計37回開催、延べ366名参加) ・中高生事業(計8回開催、延べ344名参加) ・子育て相談事業と子育てネットワークづくりの推進(計34回開催、延べ約910名) ※別紙:事業報告書 参照 【公民館】 ※別紙:年次報告書P274～289(文化事業一覧) ①公民館まつり ・根本ふれあいフェスティバル 展示の部 参加人数 1,555人、根本交流センターまつり 根本スマイルステージ 参加者 355人 ②地域意識醸成事業 ・親子スマイルフェスタ(オープニング記念イベント) 4,000人 ・根本活性化プロジェクト【田植え、稲刈り、子ども座禅会など】(根本校区青少年まちづくり市民会議との共催) 延べ1,814人 ・映画「ふるさとがえり」鑑賞会 189人(22区・23区等との共催) ・根本歴史探訪ウォーキング(根本校区青少年まちづくり市民会議との共催) 121人 ほか		仕様書以上 12点	【児童館】 ・仕様書の事業をすべて目標回数以上行い、適正に実施した。 ・ELEVENプログラムやサマータイムガーデンなど、新規事業を多く行った。 ・外部講師にクラブや講座を依頼することで、満足度の高い充実した事業を提供できた。 ・中高生事業が充実し、移転前より利用が大幅に増えた。 【公民館】 ・以前から活動の活発であった根本校区青少年まちづくり市民会議と協働で様々なイベントを開催した。地域の特性や自然を活かした体験活動を中心に、多世代が交流することができた。		12点				
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)		15	内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2～0点	【児童館】 ・地域の特性を活かした事業(計15回開催、延べ2,163人参加) 別紙:事業報告書 参照 【公民館】 ※年次報告書P274～289(文化事業一覧) ・サークル設立に向けた講座の開催 37講座(たじみオープンキャンパスを含む) ・小学校対象のワークショップ講座 ・ねもとボランティア☆キッズ事業 全22回ほか		期待以上 12点	【児童館】 ・複合施設という特性を活かし、地域行事に積極的に参加したり、全世代対象の事業を行うことで、幅広い世代の交流を行った。 【公民館】 今後公民館を活用するサークルを立ち上げることを目的に各種講座を実施し、10講座がサークルへと移行することができた。 ・根本小、北陵中の子どもたちが、年間を通して根本地域のボランティア活動にとりくむことができた。事業への企画運営にも携わった。		12点				
					①清掃		年次報告書P272(維持管理業務) 施設内清掃(基準:毎日)を実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている。						

2	施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	②保守・点検	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	年次報告書P92(維持管理業務) ・消防設備保守点検(基準:年2回)・・・年2回実施 ・空調機器設備保守点検(基準:年4回)・・・年4回実施 ・エレベーター設備保守点検(基準:年12回)・・・年12回実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
			③保安・警備			機械警備業務を委託して実施(毎日)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			④小規模修繕			年次報告書P272(有償修理の内訳) 有償修理 全3件 総額 180,600円	適正(普通) 2点	適正に実施されている	
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			なし	適正(普通) 2点		
	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	・市に準拠した方法で管理している(ファイリングシステム)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	11点	
		②環境への配慮			・省エネ対策 ・冷暖房の温度の最適化(冷房28℃・暖房20℃)を掲示し、利用者に協力依頼を促している。 ・太陽光の発電電力量をディスプレイ表示し、市民に対して環境問題への意識を高めている。 水資源対策 ・庭木へ雨水の利用、手洗い場(トイレ)の水圧調整を行い節水に努めている。 温暖化対策 ・バリアフリーが考慮された建物であるため、身障者が利用しやすいスペースを確保している。 ・玄関に車椅子(計2台)を常設し、すぐに使用できるようにしている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
		③バリアフリー			・乳幼児室の備品についてはお子様が口に入れても安心な食品添加物から出来た消毒を使用し、衛生管理に努めている。 ・備品のチェック日を設け、破損を放置しないよう心がけている。 ・お客様の動きや利用状況を観察するとともに、安全性や利便性を重視しながら備品の設置や管理を行っている。 ・人気の高い遊戯や玩具をリサーチした上で購入し、魅力ある遊び空間を整備した。	期待以上 3点	適正に実施されている。 人気の高い遊具や玩具をリサーチした上で購入し、魅力ある遊び空間を整備したことは評価できる。		
		④備品管理			多治見市文化振興事業団「個人情報保護方針」に基づき実施している。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
		⑤個人情報保護							
		⑥事故等への対応			0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	・大ホールステージにて職員が手を挟む事故が発生。救急搬送されたものの大事には至らず、ステージ取扱時に危険箇所を取り除いていただくよう設置業者に要請しました。		事故なし・対応に不備なし 0点
3	当該施設の経営状況 (5点)		①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入29,442,120円÷支出28,113,053円＝105%	105%以上 5点	指定管理委託料の範囲内で適正に事業が行われている。	5点
4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	・ピアノの設置要望があり、電子ピアノを購入し、「フレンドリーコーラス」と題し、金曜の夜に合唱の講座を実施したところ大変好評で、終了後には同好会「ひだまりコーラス」が発足した。 ・乳幼児室のトイレが、ハイハイのお子様が入れる状況であったため、衛生面や安全性を考慮し出入口に柵を設置した。 ・実習室に必要な調理器具を購入するとともに、滑りやすい床に応じたスリッパを取りそろえ、利用環境の充実を図った。 ・要望のあった図書キッズコーナー(クッション式)を一角に設置しました。さらに、ニーズに合った蔵書の充実、館外貸出のサービスの開始などを実施し、図書コーナーを通じたより良い市民サービスの提供に努めた。	適正(普通) 7点	さまざまなニーズに迅速にかつ適切に対応している。	7点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	・職員の対応について ⇒児童館担当職員だけでなく、児童が多い時間は公民館職員の一緒に対応し、手厚い見守りに努めた。また、児童の安全のため帰宅の多い時間は児童の門までの見送りを行った。 ・前児童センターにあったウォーターサーバーの設置について →建物構造上ウォーターサーバーの設置ができないため、子ども達へは水筒を持ってくるよう声かけをし、忘れたお子さんにはキーパーにある水を自由に飲めるスペースを設置した。 ・子ども用カレンダーについて →根本校区に全戸配布する「根本交流センターだより」では子ども達に情報が伝わらない	苦情なし・適正(普通) 4点	苦情に対しても適切な対応ができています。	4点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	より良い施設運営・事業実施のための提案(改善すべき点) ・公民館と児童センター機能の良いところを活かして、複合施設ならではの事業展開をしていきたいです。 ・安全で安心感を得られる施設、地域の拠点となり、より多くの方に利用していただける施設を目指していきたいです。 ・来館者に複合施設の機能を丁寧に説明し、誰もが気持ちよく利用していただけるために公民館と児童センターの垣根を取り除き、公平なサービスを心がけていきます。 ・アンケートを実施し利用者のニーズを把握し精査し、施設管理の向上や図書の選書、新たな事業展開につなげていきたいです。 ・徒歩での来館者を増加させていく取り組みとして、「歩きゃ～カード」の活用や「おでかけバス」の運行にあわせた事業を計画していきます。 ・根本校区青少年まちづくり市民会議や自治会とのより良い関係を継続していくとともに、根本ママーズクラブの自主運営のサポートを行っています。 ・「みんなで育てる明るいまちづくり」を進める根本地区地域力向上推進会議に対して、様々な場面で地域による自主的な活動を支援していきます。 ・子ども対象のクラブ活動に加えて幅広い世代へのクラブ活動の普及を展開し、壮年期の市民が公民館で活動をするきっかけの場となることを目指していきます。さらに多世代間交流の機会を広げていきたいです。 ・中高生が利用しやすい空間づくりとボランティア活動を推進し、活躍の場を提供していき	期待以上 13点	多治見市初の公民館と児童館の複合施設として、全世代にわたる地域の人々の交流の拠点として、利用者が7万人を超え、文字通り交流センターの役目を十分に果たすことができた。 今後は複合施設の特性をいかし、さらに多世代間の交流ができる機会を増やすよう期待する。 児童センター部分では、2名の児童館担当職員だけでなく、児童が多い時間は公民館職員も一緒に対応し、手厚い見守りに努めた。	児童館 12点 公民館 13点 ※ 点数の比率は(児童館:公民館＝1:1)とする。 総合点 12.5点	13点

5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする (遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	適正に実施されている	遅れ・不備なし 減点なし	適正に実施されている	0点
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	なし	0点
合計		##	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下					合計83点
							全体的な評価 ・参加者の満足度、地域との連携などおおむね良好である。 ・利用者との多少のトラブルもあったものの、職員の積極的ななかかわりと取り組みにより関係を改善し、指定管理の特性を活かし今までの児童館にない事業を実施したことは評価できる。 ・新規施設の運営を軌道にのせることができ、地域の拠点として十分認識され、7万人を超える利用者を迎えることができた。 ・地元地域との協働事業を円滑に進め、信頼関係を構築することができた。 ・公民館と児童館の特性を共有できるさまざまな事業を展開することができた。 ・安全な空間づくりを心がけ、継続的に環境改善を行い、快適な居場所作りを心がけた。 ・設備の故障等に対しては迅速な修繕を行っている。 ・利用者の要望や苦情に真摯な態度で対応し、迅速に処理している。 ・全体的な施設の管理運営については、概ね良好に行なわれている。	良好